

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画

鹿骨中学校 教育目標

- ・自ら学び考えて行動する生徒を育成する
- ・思いやりのある豊かな心をもった生徒を育成する。
- ・健康で明るく勤労と責任を重んじる生徒を育成する。

総合的な学習の時間の目標

- ・主体的・協働的に取り組むことで、自らが生まれ育った地域を愛し地域の課題を見つけ、協働して解決できる資質・能力を身につけさせ、地域の発展を支える人材を育成する。
- ・生徒一人一人が自己の目標をもち、探究活動を通して自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。

知識・技能	思考・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
教科等及び総合的な学習の時間で習得する知識及び技能が社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。	探究的な学習の過程において発揮され、予想できない状況において活用できるものとして身に付けられるようにする。	自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方に視点を踏まえ、見通しをもって粘り強く学ぶ力を育てる。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は地域産業と職業の種類を調べ、発表する。 ・2年生は地域産業を中心とした職場体験をし、発表する。 ・3年生は修学旅行などを通じて日本文化の特徴や卒業後の進路選択に必要な情報収集をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年とも、個別指導やペア学習・グループ学習を取り入れることで、生徒の課題意識をより継続的に発展させていく。 ・協働的な学習の取り組みを行う。 ・読書科と関連させて研究レポートを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合推進委員会や読書科推進委員会が連携して、情報の収集と活用を図る。 ・1年間の成果を振り返り、次年度に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人新聞等の発表活動の評価に加え、グループや学級・学年内での生徒相互評価も学習評価に生かしていく。 ・ポートフォリオやキャリアパスポートによる学習評価を行う。 ・個人内評価を重視する。

総合的な学習の時間で扱う内容

読書科	自己の課題	キャリア教育
1年… ポップ作成・読書レポート作成	1年 中学生になる	1年 職業調べ
2年…ポップ作成・ビブリオバトル・読書レポート作成	職業調べ	2年 社会人の話を聞く会・職場体験
3年…ポップ作成・ビブリオバトル・卒業レポート作成	2年 職場体験事前学習	3年 高校の先生の話の聞く会
	3年 受験・進路に関する学習	